

平成24年5月21日

消 防 庁

## 「緊急消防援助隊活動拠点施設に関する調査報告書」の公表

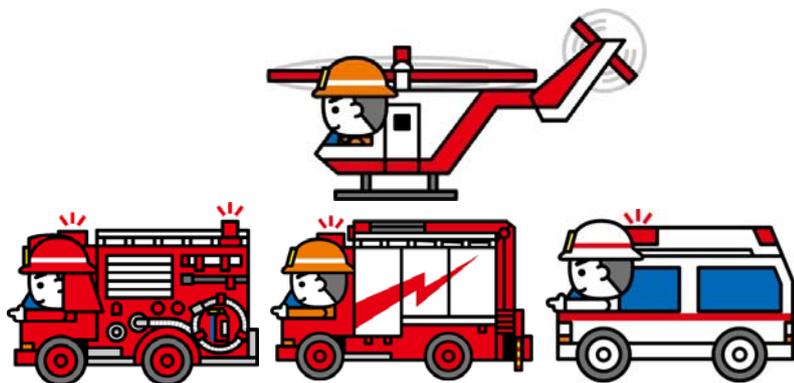
消防庁では、東日本大震災時における緊急消防援助隊の長期間にわたる活動状況を踏まえ、平成23年度中に「緊急消防援助隊広域総合進出拠点施設に係る検討会」を開催し、調査検討を進めてまいりました。

このたび、「緊急消防援助隊活動拠点施設に関する調査報告書」として取りまとめましたので、公表いたします。

## 【資料】

「緊急消防援助隊活動拠点施設に関する調査報告書」の概要

※ 報告書全文は、[消防庁ホームページ](#)に掲載しています。



## 【連絡先】

消防庁国民保護・防災部防災課  
広域応援室 広域応援施設係

担当：伊藤・鈴木・澁谷・長田

電話：03-5253-7527

FAX：03-5253-7537

# 「緊急消防援助隊活動拠点施設に関する調査報告書」の概要

## 調査の背景

東日本大震災では、全国的規模で緊急消防援助隊が組織編成され、長期間にわたる災害活動が展開された。その活動を踏まえると、今後の緊急消防援助隊の活動能力向上に向け、あらゆる被災状況においても被災地への迅速な消防部隊の投入を可能にし、広範囲かつ長期にわたって自立的な活動を確実に遂行するために必要な、活動部隊に対する後方支援機能を担うべき広域的な総合進出拠点を整備しておくことが極めて有効である。

## 拠点施設の役割、機能、立地条件、設備の諸元、平常時・災害時の運用形態等を検討

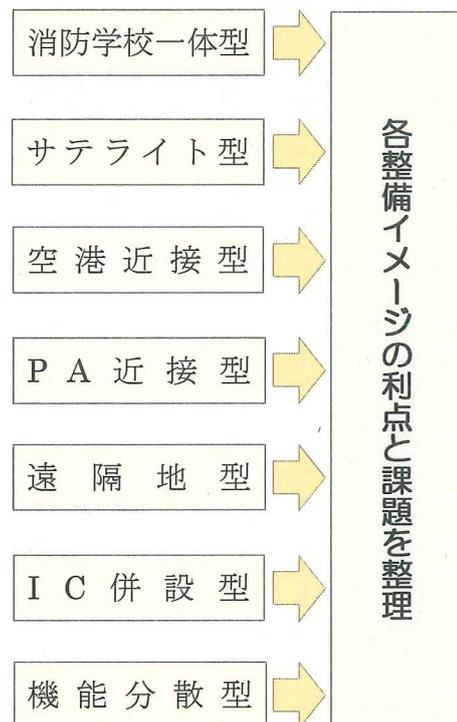
東日本大震災における活動状況の分析（特に後方支援機能を中心に課題を抽出）

### 広域総合進出拠点の考え方

- 1 進出基地と緊急消防援助隊の活動に的を絞った拠点
- 2 受援計画と照らし合わせた十分な受入容量・備蓄
- 3 自立性の確保 など

機能	標準的な施設・設備
災害対策本部又はその補完機能	ア 災害対策本部室及び作戦室 イ 資料・情報収集・分析室 ウ 通信設備
ベースキャンプ機能	ア 宿泊・待機休息施設 イ ヘリコプター駐機、車両等駐車施設 ウ 電源供給施設 エ 生活用水（上下水）供給・処理施設 オ 洗濯・乾燥施設 カ 給食施設 キ シャワー・入浴施設
応急救護機能	ア 救護室 イ 医薬品等備蓄施設
備蓄物資供給機能	ア 食糧・飲料水、生活用品等備蓄施設 イ 車両等燃料備蓄施設 ウ ヘリコプター燃料備蓄施設 エ 災害活動用資機材備蓄施設 オ 車両、資機材等整備・補修施設 カ 物資等輸送・運搬車両
海外救助活動要員受け入れ機能	ア 宿泊・待機休息施設 イ 装備品等保管施設 ウ 通訳・活動調整機能

### 整備イメージ



(消防学校、防災教育センター等機能との併設により、関連資機材の平時活用、機能維持等が期待できる。)

### 今後の進め方

拠点に求められる種々の機能を、都道府県や市町村のほか、非常時を想定した協定締結等により、民間部門を含む様々な地域資源をネットワーク化する形で発揮 → **緊急消防援助隊の受援計画の発展**

### 国、都道府県及び市町村の役割

- 国は、消防部隊の航空投入実現に向けた調査研究、受援体制及び拠点の具体的イメージの提供などにより緊急消防援助隊の機能を強化
- 都道府県・市町村は、行政の役割として何よりも優先されるべき人命救助体制の整備という大局に立ち、踏み込んだ協力体制を構築